エールド

Érd

地方　中央ハンガリー　(Közép-Magyarország)

位置　ペシュト県　(Pest megye)

人口　６万 6892人　(2018年)

面積　60,54 平方キロメートル

姉妹都市

レビツェ　(スロバキア)

ルバチュフ　(ポーランド)

ポイントン　(イギリス)

レギン　(ルーマニア)

スボティツァ　(セルビア)

徐州市　(中国)

ブダペストからエールドまで

エールドはブダペストから車で25分ぐらいかかります。ブダペストのKelenföld vasútállomásから電車で15分ぐらい、バスで30分ぐらいかかります。

歴史

この地には、古代から人が住んでいました。フンドクリアの谷で五万千前の男性の骨や道具が発見されています。

国土征服中のアール パードと言う大首長がハンガリーについた頃、この地は色々な家族や首長の所有地でした。町の名前もこの時代に初めて記録に登場しました。ハンガリー語のerdő（森）という言葉に由来するそうです。

1526年、有名なモハーチの戦いの前にハンガリー王ラヨシュ２世は軍隊と数日をエールドで過ごしました。モハーチの戦いに敗戦した後、トルコの軍は1543年にここを占領して、ブダを守るために要塞を建てさせました。オスマン帝国の占領中、町はハムザベイ(Hamzabég)と呼ばれました。トルコによる支配は、1684年にロレーヌ公シャルル5世率いる軍隊がオスマン帝国を打ち破るまで続きました。

トルコの支配が終わった後の再建の際、サパーリとイッレーシュハジという家族が再建に重要な役割を果たしました。1838年にドナウ川が氾濫して、エールドは壊滅しました。その後、町は前よりも大きく建て直されました。

第二次世界大戦のころにエールドは町を貫く路線のためにもう一度「軍の通り」になりました。1944年のドイツの占領の後、ドイツ軍はエールドに駐留していました。1944年12月にロシアの軍人はエールドにも現れ

て、それからこの辺りでもドイツとロシアの軍隊が戦いました。この際、ロシアの軍人が捕虜収容所に強制連行したエールドの住人もたくさんいました。

現在エールドはブダペストに近い、交通機関が発達している田園都市として人気になっています。

有名人

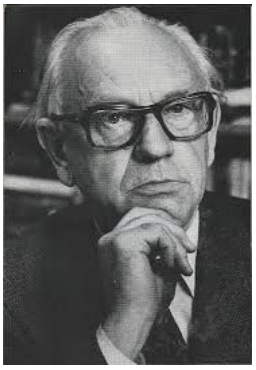
エゲルセギ・クリスティナ　　(Egerszegi Krisztina)

1974年にブダペストで産まれました。五回のオリンピックチャンピオン、二回の世界チャンピオン、九回のヨーロッパ選手権のチャンピオンと、ハンガリーの一番有名な女性競泳選手です。オリンピック記録やヨーロッパ記録やハンガリーの記録を数回打ち破りました。現在、エールドに住んでいます。

グンデル・タカーチ・ガーボル　　(Gundel Takács Gábor)

新聞記者・クイズ番組の司会・スポーツ解説者・オリンピック大使。1964年にブダペストで産まれました。世界に名立たるグンデルレストランを創立したグンデル・カーロイの孫です。現在、エールドに住んでいます。

チュカ・ゾルターン　　(Csuka Zoltán)



詩人・編纂者・翻訳者・文学史家。1901 年 9 月 22 日 ― 1984 年 3 月 23 日。人生の大半をエールドで過ごしました。

エールドの名所

フンドクリアの谷 (Fundoklia-völgy)

エールドを貫いている高速道路M7のそばにあるフンドクリアの谷は町で一番有名なところです。ここで五万千前の男性の骨や道具が発見されています。谷と谷の付近に希少な植物種が生息しています。1999年の春から自然保護地区になりました。

犬の城 (Kutyavár)

15世紀に建てられたゴシック様式のお城でした。現在、廃墟となっています。言い伝えによると、有名なハンガリー王マーチャーシュは自分の猟犬と犬の世話をする人のためにこの城を建てさせたそうです。トルコの支配の時、近くのドナウ川の河畔に建てさせたお城と犬の城をトンネルがつながっていたと言われています。

ハンガリー地理博物館 (Magyar Földrajzi Múzeum)

都心部にある地理博物館は色々な役割を果たしました。建てられた時代やだれが設計をしたのかは知られていません。1820年からペリカンという宿屋として機能していま

した。20世紀には、この建物は男子校や議員宿舎としても使われました。結局は1983年に地理学者デーネシ・バラージが地理博物館を設立しました。博物館の庭でテレキ・シャームエル伯爵、テレキ・パール、ケーレシ・チョマ・シャーンドル等偉大なるハンガリーの地理学者の群像があります。

住所: 2030 Érd, Budai út 4.

開館: 日: 休日、火・金: 10時〜17時、土・月: 10時〜18時

人気のレストランや菓子屋などのお店

Pataki Cukrászda (パタキ菓子屋)

全国的に有名なお菓子屋です。ケーキやお茶、パン、丸パン、アイスクリーム、コーヒーまで色々楽しめます。グルテンフリー食料もあります。オンラインショップもあるので、エールド、ディオーシュド、トロクバーリント、サーズハロムバッタ、タールノック、ブダオルシュ、ブダペストの一区、十一区、十二区、二十二区にデリバリーもしています。

住所:　2030, Érd Balatoni út 61.

営業時間:　月曜日〜日曜日　９時〜19時

電話番号:　06(70)9770001

サイト:　http://patakicukraszda.hu

(ハンガリー語のみ)

Branco Steak House (ブランコステーキハウス)

色々な牛肉や豚肉や鶏肉の料理を楽しめます。もちろん、もっとも人気のメニューは色々なサイズのステーキです。ハンガリーのワインやパーリンカも飲めます。メニューで食料と飲料は四つの言語であります。オンラインショップもあるので、エールド、ディオーシュド、トロクバーリント、サーズハロムバッタ、タールノック、ショーシュクート、ブダペストの二十二区にデリバリーもしています。

住所:　2030 Érd, Balatoni út 13.

営業時間:　月曜日～日曜日　12時～22時

電話番号:　0623367025 (席の予約ため)

06202151548 (携帯電話)

サイト:　http://steakhouse.hu

(ハンガリー語のみ)

Poirot Belga Étterem (ポワロベルギーレストラン)

酒場とレストランです。ベルギーとハンガリーの料理も楽しめます。ベジタリアンも食べることが出来ます。

住所:　2030 Érd, Szegfű utca 24.

営業時間:　月曜日～木曜日　17時～23時

金曜日　15時～23時

土曜日～日曜日　11時～23時

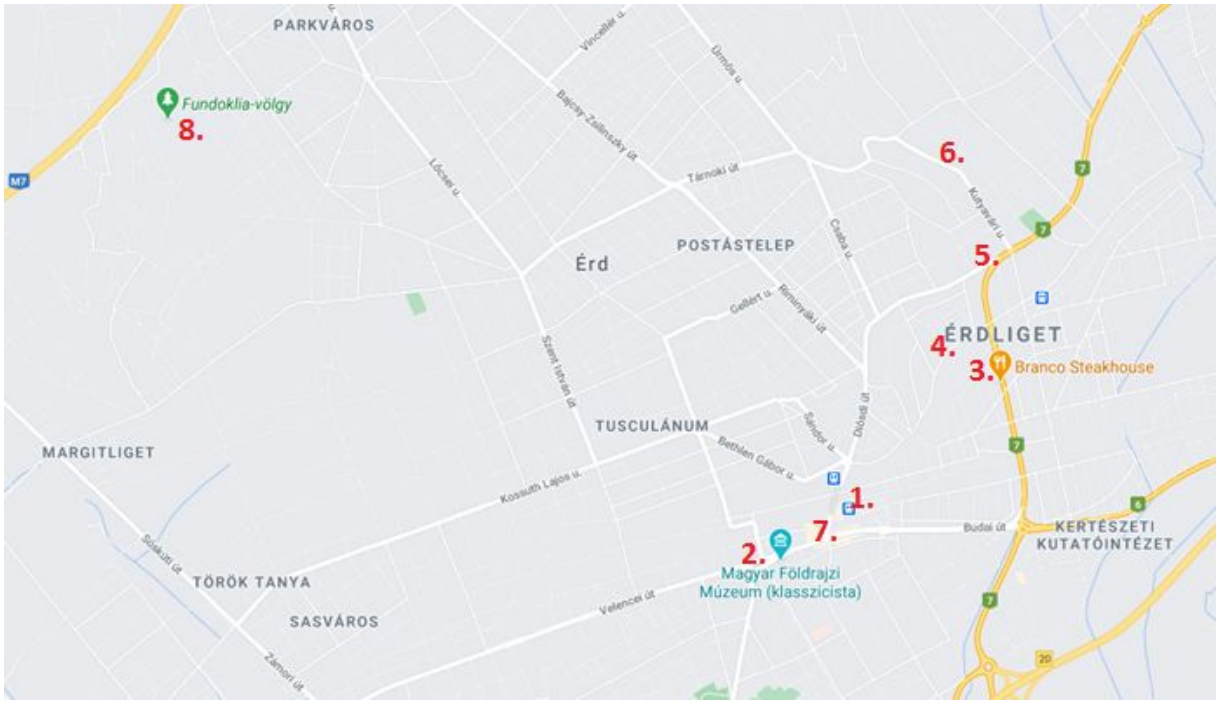
電話番号:　+36-70-883-51-22

サイト:　http://poirotpub.hu　(ハンガリー語のみ)

エールドの歩き方

エールドの中心にショッピングセンターがあって、ショッピングセンターのとなりに駅やバスターミナルもあります。ハンガリー地理博物館は駅から7分しかかかりません。ハンガリー地理博物館と駅の間にKálvin広場があります。ここからエールドで色々なところに行けます。例えば、Branco Steak Houseでお昼ご飯を食べたいなら、Kálvin広場から歩いて25分で行けます。後で、パタキ菓子屋でデザートを楽しめます。これはBranco Steak Houseから歩いて8分かかります。次に、犬の城に行きましょう。パタキ菓子屋から13分で行けます。

エールドの地図



1. 駅、バスターミナル、ショッピングセンター
2. ハンガリー地理博物館
3. Branco Steak House
4. Poirot Belga Étterem
5. Pataki Cukrászda
6. 犬の城
7. Kálvin広場
8. フンドクリアの谷